

花の里づくりの会

会報第一号 2005年4月発行



ヒマラヤ桜

早いもので、皆様のご援助ご助力により本会が平成十六年四月に発足して一年が経過いたしました。本会発足の趣旨は、そもそも村の人々が集う神社仏閣に、其々特色のある花木を植えようじゃないかと、老い先が短いせつかな年寄りどもが、寄り集まって考えた事が始まりであります。そして本会の趣旨に賛同いただける方々に声をかけました処、多数の皆様にご賛同いただきまして、誠にありがとう御座いました。この一年間で正会員が66人、賛助会員が10人、ご寄付を戴いた方が21人の御芳志を戴きまして、上の写真のヒマラヤ桜を始めとする花木等の購入費に充てさせて戴きました。重ねて皆様に御礼申し上げます。そこで皆様には発足後一年が経過いたしましたので、この一年間の活動について本会報の発行を持ちまして、御報告といたしたいと存じます。

供戴きました光明寺を始め
杉山神社、北杉山神社、
面を持ちまして厚く感
今年植えた花木は、
少ない状況にあり
りまして、数年後
られる事であり
にありがとう
き続き本年
願い申し



花の里づくりの会会長 中山 宏

また、花木を植栽する場所を提
めとする、善教寺、西方寺、
専念寺の皆様にも、本紙
謝を申し上げます。なお、
まだまだ小さくて花も
ますが会員の丹精によ
には数多くの花が、見
ましょう。皆様、誠
御座いました。引
もよろしくお
あげます。